

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月31日

計画の名称	平塚市下水道整備計画												
計画の期間	平成28年度 ~ 令和02年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	平塚市												
計画の目標	未普及地域を解消することにより、公共用水域の水質保全及び生活環境の改善を図り、良好な生活環境を創造する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	22	A	22	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	R2末
1	下水道処理人口普及率を、97.4%(H28)から97.5%(R2)に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	974%	975%	975%
	下水道を利用できる人口(人)/総人口(人)			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
												一体的に実施することにより期待される効果 備考							
下水道事業	A07-001	下水道	一般	平塚市	直接	平塚市	管渠（ 污水）	新設	右岸処理区：区域内準幹 線（未普及解消）	L=0.1km	平塚市					22	-		
	A07-002	下水道	一般	平塚市	直接	平塚市	管渠（ 污水）	新設	右岸処理区：区域内準幹 線（未普及解消）	L=4.1m	平塚市					0	-		
											小計					22			
											合計					22			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

学識経験者等で構成された平塚市下水道運営審議会で、評価指標の実現状況及び今後の方針等について意見を求め、事後評価を実施した。

令和4年3月

公表の方法

平塚市ホームページで公開

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

污水管の整備により、未普及地域が解消され、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質が改善された。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

引き続き社会資本整備総合交付金を積極的に活用しツインシティ大神地区等の公共下水道整備を推進します。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道を利用できる人口（人） / 総人口（人）	
	最終目標値	975% 当整備計画で整備した以外に、別の整備計画「ツインシティの良好な市街地を形成するための都市基盤整備」や市単独費による污水管整備が進捗したため。
	最終実績値	976%

(参考様式3)

計画の名称	平塚市公共下水道整備計画		
計画の期間	平成28年度 ~ 令和2年度 (5年間)	交付対象	平塚市

